

# 令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立船堀小学校

教科	国語	学年	第5学年
----	----	----	------

△知識・技能 思考・判断・表現(◇話すこと・聞くこと ■書くこと □読むこと)

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
五年生で学ぶこと					
言葉で伝え合おう					
わたしは木	2	◇友達の言葉や動作を受け止めてつなげる。 △言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ◇話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。	○言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。	○「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	○進んで目的や意図に応じて、話題を決め、学習の見通しをもって必要な情報を集め、友達の言葉や動作を受けとめようとしている。
水平線	1	△比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。 △文章を音読したり朗読したりすること。	○比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ○文章を音読したり朗読したりしている。	○「読むこと」において、詩の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。	○進んで詩の目や耳で捉えた世界の感じ方を想像し、学習の見通しをもって言葉の響きに気をつけながら、音読しようとしている。
うぐいす	1	□人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。			
— くふうされた表現をもとに、登場人物のしんじょうをそうぞうして読もう		□登場人物の心情の移り変わりを考えながら読む。			
いつか、大切なところ	8	△比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。 □登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。 □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。	○比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。	○「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。	○進んで物語の全体像を具体的に想像し、学習の見通しをもって登場人物の心情の移り変わりを考えながら読もうとしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立船堀小学校

新聞を読もう	4	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。</p> <p>□事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。</p>	<p>○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。</p>	<p>○「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。</p>	<p>○進んで新聞の仕組みを知り、今までの学習を生かして新聞記事を読み比べたり、内容や見出し、写真などについて考えたことを話し合おうとしている。</p>
「情報ノート」を作ろう	3	<p>△原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>○原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。</p>	<p>○目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>○積極的に文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って感じたり考えたりしたことについて情報を集めて「情報ノート」を作ろうとしている。</p>
漢字の広場 ① 漢字学習ノート	1	<p>△文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くこと。</p> <p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>○文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いている。</p> <p>○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。</p>		<p>○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって「漢字学習ノート」を作ろうとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立船堀小学校

漢字の広場 ① 四年生で学んだ漢字 ①	1	△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。 ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。	○「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。	○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。
二 事例と解説をもとに、言葉と事実との関係を考えよう		□言葉が人の感じ方や行動に影響を与える事例とその理由を解説した文章を読み、言葉の働きにに対する見方・考え方を深める。			
人とねずみの「はい、チーズ！」	1	△原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。 □目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。	○原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	○「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。	○積極的に原因と結果など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって同じ言葉が異なる働きをすることに気づき考えたことを文章にまとめようとしている。
言葉と事実	8	△原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。 □事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。	○原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	○「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。	○粘り強く論の進め方について考え、学習の見通しをもって事例と解説に気をつけて文章を読み、言葉と事実の関係について考えようとしている。
話し言葉と書き言葉	2	△話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。	○話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。		○積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って自身の言語生活を振り返って考えようとしている。

<p>三 伝わるように構成を考えよう</p>		<p>◇■伝えたい相手や目的、内容を考えて、構成を工夫して話したり書いたりする。</p>			
<p>「町じまん」をすいせんしよう</p>	<p>4</p>	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。 ◇目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。 ◇話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。</p>	<p>○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。</p>		<p>○積極的に相手や目的、内容に合わせた構成を考え、今までの学習を生かして推薦するものよさが伝わるように説明したり、納得できるかどうか留意して聞いたりしようとしている。</p>
<p>ポスターを作ろう</p>	<p>5</p>	<p>△話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。 ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。 ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ■引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ■文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p>	<p>○話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。</p>	<p>○「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 ○「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ○「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。</p>	<p>○粘り強くポスター全体の構成や展開を考え、学習の見直しをもって構成や表現を工夫して、ポスターを作ろうとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立船堀小学校

漢文に親しむ	3	△文章を音読したり朗読したりすること。 △親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。	○文章を音読している。 ○親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。	○「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見を区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。	○積極的に現代の言葉とは異なる漢文のリズムや響きを理解し、今までの学習を生かして漢文を読み味わいながら音読しようとしている。
敬語	2	△日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。	○日常よく使われる敬語を理解し、使い慣れている。		○積極的に日常よく使われる敬語を理解し、今までの学習を生かして敬語を使う場面や使い方に関心を持ち正しく使おうとしている。
漢字の広場 ② 複合語	1	△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。	○思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。		○積極的に複合語の組み合わせ方について理解し、学習の見通しをもって複合語について、言葉集めをしようとしている。
漢字の広場 ② 四年生で学んだ漢字 ②	1	△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。 ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。	○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。	○「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。	○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立船堀小学校

<p>知りたいことを決めて、話を聞こう</p>	<p>2</p>	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。 ◇話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p>	<p>○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。</p>	<p>○「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。</p>	<p>○粘り強く聞きたいことを明確にして、学習の見通しをもって、話を聞こうとしている。</p>
<p>詩を味わおう 素朴な琴 鳴く虫 山のあなた</p>	<p>2</p>	<p>△比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。 △語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。 □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。</p>	<p>○比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ○語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。</p>	<p>○「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。</p>	<p>○進んで昔の作品を読み、学習の見通しをもって詩の世界を楽しもうとしている。</p>
<p>四 物語の全体像をとらえ、やま場の場面を見つけて読もう</p>		<p>□残雪に対する大造じいさんの心情の変化を読み、「やま場」の場面を見つけたり、大造じいさんの行動に対しての考えを書いたりする。</p>			

<p>大造じいさんとがん</p>	<p>8</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。 □目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ■人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。</p>	<p>○思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。</p>	<p>○「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ○「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。</p>	<p>○進んで残雪に対する大造じいさんの心情の変化を読み、学習の見通しをもって「やま場」の場面を見つけたり、大造じいさんの行動について考えたことを文章にまとめようとしている。</p>
<p>鳥</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。 ■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>○思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。</p>	<p>○「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>○粘り強く「鳥」を扱った言語表現を集めようとし、学習の見通しをもって感じたり考えたりしたことについて文章に書こうとしている。</p>

<p>俳句を作ろう</p>	<p>4</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。 ■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>○思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。</p>	<p>○「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>○進んで語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習の見通しをもって俳句をつくらうとしている。</p>
<p>五 考えを広げるために、立場を決めて話し合おう</p>		<p>◇立場を決めて話し合い、さまざまな意見を聞いて自分の考えを広げる。</p>			
<p>AIとのくらし</p>	<p>6</p>	<p>△原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。 ◇互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。</p>	<p>○原因と結果など情報と情報との関係について理解している。</p>	<p>○「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。</p>	<p>○粘り強く立場を決めて話し合い、学習の見通しをもってさまざまな意見を聞いて自分の考えを広げようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ③ 熟語の構成</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。</p>	<p>○思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。</p>		<p>○粘り強く二字熟語の構成や由来について理解を深め、学習の見通しをもって熟語の構成をもとに意味を考えたり、辞典を使って調べたりしようとしている。</p>

<p>漢字の広場 ③ 四年生で学んだ漢字 ③</p>	<p>1</p>	<p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。 △語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。 ■文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p>	<p>○前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 ○語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。</p>	<p>○「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。</p>	<p>○積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。</p>
--------------------------------	----------	--	--	---	--